

# 元気で歩こう会

ホーム 基本情報 活動紹介 おしらせ 問い合わせ

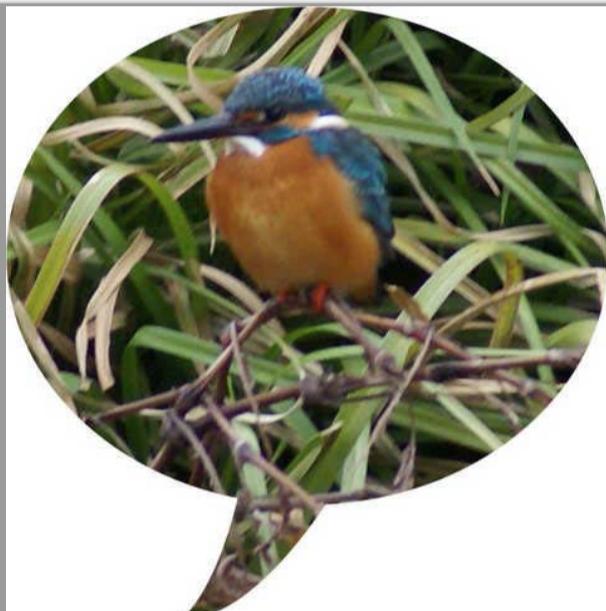
## 元気で歩こう会 清瀬金山緑地公園で冬鳥を探そう 22. 2. 11

東久留米駅・弁天川⇒氷川台⇒清瀬・金山調節池⇒清瀬・金山緑地公園⇒中里地域市民センター⇒清瀬駅・東久留米 歩行距離 約6キロ

寒い朝、30名が自己紹介と準備体操を手短かに済ませ、暗渠になつた弁天川から金山緑地公園へと急ぐ。心なしか鳥たちも少ないようだ。池のそばの水仙も咲きそろい、季節を感じさせる。

柳瀬川を上る途中、いつものようにカワセミが出迎えてくれた。毎回顔を見てくれる律義さ?に感謝。

中里地域市民センターで解散したが、ほとんどが清瀬駅まで歩く余力を残した「元気で歩こう会」でした。恐れ入りました。脱帽!



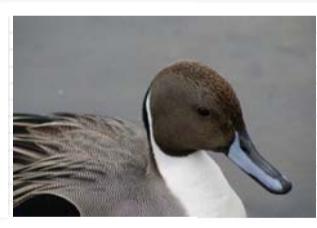
東久留米駅東口を出て交番の横を左に折れると、弁天様がある。弁天川の水源ではなかろうか。境内に小さな池がある。

暗渠になつた弁天川を歩き、氷川台を通りすぎ、清瀬市役所通りを横切り金山緑地公園へと急ぐ。

公園の池の周りのラッパ水仙の花壇は間もなく見ごろであろう。いつもはこの池にパンが番人のように居るのだが、今年はいない。



調節池は相変わらず、カモ類のオノハシパレードである。



オナガガモの首の白さはまるでハインズのカラーを思わせる。貴公子然としている。



マガモの頭の緑が水面に映えて美しい。



高いところから見下ろしている大サギは一体何をしているのだろう。多分、昼寝かなあ…



これはモズだらうか、ジョウビタキだらうか、人なつこくて、いつまで姿を見せてくれた。



冬鳥探鳥も、このコースはなじみのコースとなつた。また、清瀬中里緑地保全地域のカタクリ観賞(4月1日予定)の後に、柳瀬川沿いにこの地でカワセミ君の出迎えを受けよう。